

NPO 京都コミュニティ放送
第76回番組審議会

開催日時：2013年6月21日（金）14:30～16:15

会場：烏丸ビル 2F Flag 三条

出席委員：市古和弘 丸橋泰子 山本時子 井上恭宏 福井秀彦

欠席委員：中村正 野池雅人 津田正夫 ジェフ・バーグラント

局側委員：隅井孝雄 時岡浩二 町田寿二 (順不動敬称略)

ゲスト：「トークタイム☆しゃべりま専科」制作者 丸山観月さん

審議番組：「トークタイム☆しゃべりま専科」 毎週月曜日 11:48-11:54 放送

最初に丸山観月さんより番組の趣旨について説明があった。

2013年1月放送番組を試聴し審議に入った。

審議委員からのコメントなど（要約）：

- ・ プロの方の仕事だと思う。聴きやすい番組である。
- ・ 自分の話題（個人的な）を入れているところが良い。
- ・ 番組の終わり方が良い場合とそうでない場合、ばらつきがある。
- ・ 基本的に良く構成されている番組である。
- ・ トークの基本ができていたので聴きやすいと感じる。
- ・ 3人のトークでもうまくまとめている。
- ・ 声の質も良い。
- ・ 6分間でまとめるには高度な技術が必要である。
- ・ 番組の終わり方はいつも決めておくほうが良い。
- ・ できるだけ知識を入れて話す必要がある。
- ・ 話し方だけでなく番組の内容を向上させるスクールが必要。
- ・ 男性は合の手が上手なのでメインパーソナリティーは女性のほうが良い。

以上で審議を終了した。

7月8日（月）13:15から「番組審議会だより」として放送した。

この審議会の議事録は7月1日から事務所に据置き閲覧できるようにした。